

習志野市教育委員会会議録 (平成24年第3回臨時会)

- 1 期 日 平成24年8月3日(金)
習志野市教育委員会事務局教育長室
開会時刻 午後2時00分
閉会時刻 午後3時10分
- 2 出席委員 委 員 長 星 野 龍
委 員 青 木 克 己
委 員 梓 澤 キヨ子
委 員 植 松 榮 人
- 3 出席職員 学校教育部長 辻 利 信
生涯学習部長 早 瀬 登美雄
学校教育部参事 植 草 満壽男
学校教育部参事 高 柳 英 昭
学校教育部次長 田久保 正 彦
教育総務課長 飯 島 稔
指導課長 村 田 均
学校教育部主幹 島 本 博 幸

4 会議内容

委員長が

平成24年習志野市教育委員会第3回臨時会の開会を宣言

委員長が

鈴木委員が所用により会議を欠席する旨を報告

委員長職務代理者が

会議規則第15条の規定により、議案第47号及び協議第1号を非公開とすることについて諮り、全員異議なく非公開と決定された。

議案第47号 平成25年度使用教科用図書の採択について
(小学校、中学校及び特別支援教育の図書)

(指導課)

指導課長が

平成25年度小学校、中学校及び特別支援教育の使用教科用図書の採択について概要を説明

採決の結果、議案第47号は原案どおり可決された。

協議第1号 習志野市学校施設整備計画の見直しについて

(教育総務課)

教育総務課長が

現習志野市学校施設整備計画については、昨年の東日本大震災を受け、子供たちの安心安全な学習環境の強化を図るため、従前、耐震化工事と老朽化工事を一体として実施していた工事を老朽化工事と分離をし、耐震化工事のみ早期に実施することとし、平成28年度までの耐震化工事の完了を平成26年度までに完了させる平成23年9月に見直したものである。

しかしながら、平成23年度の学校施設の災害復旧や耐震化計画の前倒し等により事務量が増大し、平成24年度に実施しようとしていた耐震化工事に支障が出てきているため、平成26年度までに学校施設の耐震化工事を完了することに変更はないが、大久保東小学校と第三中学校の耐震化工事の1年先送り及び第一中学校と第四中学校の耐震化工事の分散等、習志野市学校施設整備計画を変更しようとするものである、と概要を説明

委員が

大久保東小学校と第三中学校の耐震化工事を1年送るとあるが、どのようなことか、と質問

教育総務課長が

大久保東小学校については、現在の計画通りに工事をする場合、22の教室に外壁撤去の上、ブレースを設置する必要があることから、長期にわたり、教室の外壁が仮設状態となり、学校運営上、騒音・粉じん等による支障が大きいことから、25年度に工事を行うよう計画変更するものである。

また、第三中学校については、現在の計画通りに工事をする場合、バルコニー撤去等、騒音による学校運営上に支障が大きいことから、25年度に工事を行うよう計画変更するものである、と回答

委員が

設計委託業務の繰り越しがなければ、今年度の夏休みに工事ができたのか、と質問

教育総務課長が

工事自体は夏休みだけでは終わらないが、騒音・粉じん等が大きい部分については夏休み中に行い、学校運営に支障のない部分については2学期に行う予定であった、と回答

委員が

今年度実施の谷津小学校と袖ヶ浦西小学校の工事の進捗状況はどのようになっているか、と質問

教育総務課長が

谷津小学校については、今後、耐震化工事の入札、契約を経て、9月中旬以降から耐震化工事を行う予定である。この工事は、学期中になってしまうが、学期中でも工事可能な外付け工法でブレースを取り付ける。また、児童の安全、学習環境には十分配慮するものとし、大きな音、振動が伴う工事については、休日に行うこととしている。その他、児童数増対応のための音楽室を普通教室に改修する工事を予定しているが、業者の決定が8月末頃になる予定である。

袖ヶ浦西小学校については設計業務が遅れ、8月中旬に完了する予定だが、設計事務所による設計図書を確認する中で、外付けによる補強工事となり、学校運営上支障は少ないため、大きな音、振動が伴う工事については、休日に行いながら、年度末までに耐震補強工事を実施する予定である、と回答

委員が

谷津小学校の耐震化工事及び増築工事はいつから始まるのか、と質問

教育総務課長が

8月下旬から北側駐車場部分の土留等整地を行い、予定の状況ではあるが、10月から12月にかけて耐震化工事を行い、平成25年1月から8月にかけて増築工事を行う予定である、と回答

委員が

保護者には工事について連絡しているのか、と質問

教育総務課長が

いつから、どのような工事を行うかが確定してから、保護者には学校を通じて連絡する。なお、学校側には今後の工事について説明をする必要があると考えている、と回答

委員が

設計業務の遅れが目立つが震災による影響もあるのか、と質問

教育総務課長が

東日本大震災を受けて、平成23年9月に学校の耐震化を2年前倒して平成26年度までに完了させる計画としたが、設計期間が十分取れなかったことも原因となっている、と回答

委員が

工事等に当たっては、学校運営を第一に考え、できるだけ授業に支障が出ないような配慮と子供たちの安全の確保をお願いしたい、と要望

委員長が他に質疑なしと認め、協議第1号は協議を終了した。

委員長が平成24年習志野市教育委員会第3回臨時会の閉会を宣言。